

【議題 4】就学前から就学後までの切れ目のない支援について

	現状（考えられる原因・課題）	対策・他自治体の取組等
幼稚園 保育所 ↓ 小学校	《小1の壁》 【原因】 ● 早朝の時間帯における小学校での預かりがカバーできていない。	【対策】 ○ 仕事の仕方の見直し ○ 地域サービスの利用 ○ 家族や地域のママ友パパ友と連携する。 豊中市 7時開門 → 体育館で見守りボランティアと遊び、校舎が開く時間に登校 三鷹市 7時半開門 → シルバー人材センターの方の見守り 学校によって場所は様々。 運動場NGや門の前でおしゃべり等
幼稚園 保育所 ↓ 小学校	《小1プロブレム》 【原因】 ● これまで仲の良かった友達と離れたたり、新しい友達と仲良くしなければならなかったりするストレス（人間関係の変化への対応） ● 遊びがメインだった生活から、勉強がメインの生活に切り替わることにうまく対応できない。 ● 子どもへの教育方針の多様化が、その弊害として座学に慣れていない子どもを増やしている。 ● デジタルデバイスの普及による集中力や学習能力の低下 ● 子どものストレス耐性の低下 ● 家庭のしつけが十分にできていない。 ● まだ自分をコントロールする力が身に付いていない。	【対策】 ○ 家庭で時間を意識した規則正しい生活を送る。（基本的な生活習慣の定着） ○ 保育所や幼稚園で、小学校を意識した「アプローチカリキュラム」の導入 → 机といすに長時間座る経験を積ませる等
小学校 ↓ 中学校	《中1ギャップ》 【原因】 ● 学習面での難易度アップ、負担増加 ● 小学校との生活面での変化 ● 新しい人間関係への不安・ストレス、部活動の上下関係 ● 教科担任制	【対策】 ○ 中学校生活について事前に話しておく。 ○ 家庭学習をサポートする。 ○ 家庭でも学校でも、子どもと対話する時間を確保する。 ○ 必要に応じて専門家に相談する。SC等の活用。 ○ 小・中間での引継ぎをしっかりと行うとともに、中1の担任が小学校の元担任と連絡を取り合う関係、機会を構築する。